

解答

一

- 問一 ① 血眼 ② 密接 ③ 洗脳 ④ 事態 ⑤ 有益
- 問二 エ
- 問三 オ
- 問四 自分に慣れた思考枠内
- 問五 人間は自らの世界観を通してしか外界を把握できず、その世界観が弱まることもない。
- 問六 既存の要素の並べ替えや一部の放棄によってできた空間に、新たな要素を詰め込むこと。
- 問七 ア
- 問八 ウ

二

- 問一 a オ b ウ c イ
- 問二 A オ B カ C ア D ウ E イ
- 問三 ウ
- 問四 薬局の婿養子という立場に甘んじて、何かに賭けることも懸命になることもなかった点。
- 問五 エ
- 問六 オ
- 問七 イ
- 問八 妻の返事次第で、息子は希望の進路に進むか親の跡を継ぐかが決まり、自分は新天地で店舗を拡張するということ。やりがいのある仕事ができるかどうかが決まるといふ、運命のわかれめだったということ。

三

- (i)
- 問一 いずれは自分に恩恵が返ってくる
- 問二 力
- 問三 主将
- (ii)
- 問一 連休明けの晴天は役に立たないことを、五月晴れと六日のアヤメとをかけて表現した点。
- 問二 ③ オ ④ イ ⑥ ウ ⑦ ア ⑧ エ